



仁愛だより

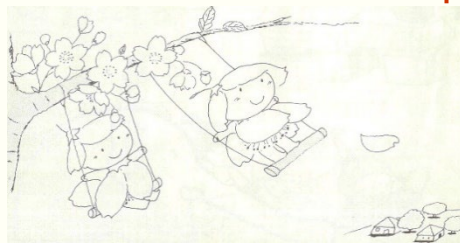
令和4年4月1日発行
仁愛保育園・乳児保育園
TEL 092-871-4402

知子園長のコラム ～ 仁愛讃歌 ～

生かされて 生き抜いていく尊さよ 見果てぬ空の 彼方仰ぎつ

子どもと共に腰骨を立て、躰の三原則の手本となり、その形に流れる精神性を共に感じ合う。それは、生かし生かされの喜びと、感謝～命の呼応～。一つ一つの小石を積むように、一人ひとりどの子にも例外なく、私たちの愛に根ざした実践を根気強く、ただひたすらに、いつかその成果が子どもの成長の過程の中で開花し、果てしない人生の支えとなることを信じて。

この仁愛讃歌の精神は園歌やその他仁愛のオリジナルの行事の歌、それぞれの歌詞の随所に散りばめられています。



～人間の理想像～ 仁愛四つの願い

- 1, お花のように美しく
笑顔で自分らしく、腰骨を立てて生きる姿。
- 2, お山のように元気でね
大地に足をしっかり着け、自分を自分でシャんとさせることができる、強く健康な心と体。
- 3, お空のように広々と
全てを受け入れる、勇気100倍の広い心。
- 4, お手々つないで仲良しに
調和の心で、人々と手を取り合い生きる姿。

※毎日皆で朗唱し、園歌「花山お空」を歌っています。

職員の心得 ～愛敬の仁愛精神～

乳幼児を一人の人間として尊敬し、その認めの上に立つ接し方をすること。そして立腰と躰の三原則を率先垂範し、手本を示して子どもと共に成長する。それが仁愛保育園立腰職員の、一貫した志です。

- ① 腰骨を立てること、躰の三原則、その他の所作やマナーなど、すべて職員自身が手本となる。
- ② 子どもの名前は全員「さん」付けで呼ぶ。
- ③ 誰とでも、どんな時も、常に丁寧な言葉遣い。
又、子どもと同じ目線の高さで会話し接する。
- ④ すべての活動は、保育士も子どもも一緒に行く。
保育士が何か間違いをしたら、素直に謝る。
- ⑤ 子どもの問題行動や異変の原因は、まず保育士自身が自省内観し、保護者と共に考え早急に対応する。

「自分に言い聞かせる言葉」
腰骨を立てる
菱木 英雄

下はらに力を入れて
腰骨をシャんと立ててごらん
かたやむねに力を入れないで
あごをひきましよう
すばらしい姿勢です
元気な体のもとです
あたまがすんできます
あなたのがままに勝てる姿勢です
あなた自身を見なおせる姿勢です
きびしい世の中をのりきる姿勢です



仁愛トピックス



去る3月26日卒園式を迎えた第48回生立腰の子61名はこれからも「腰骨を立てます」と約束して巣立ちました!! その姿は凛と美しく笑顔に拓く天の花のようでした。

卒園記念制作
「東京オリンピック2020」

新しい「安田式遊具」が加わりました♪

安田式遊具は、体幹を鍛えると共に心もたくましく育ちます。これから、ますます遊びを展開させて参ります。

- ・心身共にたくましい子
- ・すぐに立ち上げられる子
- ・やりたいことを見つけられる子
- ・楽しみを共感できる子
- ・いじめを止められる子
- ・出来るまで努力をする子
- ・大きな夢を語れる子



♪ 仁愛家族のうた ♪

日本文化伝承として残したいもの



おぼろ月夜

1. 菜の花 畠に 入り日薄れ
見わたす山の端 霞 ふかし
春風そよふく 空を見れば
夕月かかりて におい淡し

2. 里わの 火影も 森の色も
田中の 小路を たどる人も
蛙のなくねも かねの音も
さながら 霞める おぼろ月夜

春の小川

1. 春の小川は、さらさら行くよ。
岸のすみれや、れんげの花に、
すがたやさしく、色うつくしく、
咲けよ咲けよと、ささやきながら。

2. 春の小川は、さらさら行くよ。
えびやめだかや、こぶなのむれに、
今日も一日、ひなたでおよぎ、
遊べ遊べと、ささやきながら。